

新規学卒者の採用活動と職場定着についてのお願い

平素より本道の雇用対策に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和7年3月の道内における高等学校卒業者の就職内定率は98.9%、求人倍率は3.82倍と、いずれも過去最高水準となりました。これはひとえに貴会及び会員企業の皆様の新規学卒者採用に対する御尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

一方で、本道においては令和6年3月時点における新規高卒就職者の3年以内離職率は45.3%と、全国と比較しても高い傾向にあり、若年者の道外流出も含め、重要な課題となっております。

こうした状況を踏まえ、北海道、北海道教育委員会及び北海道労働局等の関係機関では、新規学卒者の早期離職の防止や職場定着の促進等のため、在学中からの勤労観・職業観の醸成や、企業との連携による就職後のフォローアップ体制の充実に取り組んでおります。

学生が自身の将来像を具体的に描き、自分に適した職業選択を行えるよう支援することは、職業選択の適正化に資するものであり、近年では、就職活動においてウェブページ上の情報が重視される傾向が強まっておりますことから、仕事内容や職場環境、育成方針などの企業情報についても、ウェブページ上での積極的な発信をしていただきますよう、御協力をお願いいたします。

併せて、インターンシップにつきましては、職業理解を深め、入社後のミスマッチや早期離職を防ぐ観点からも極めて有効です。学生が職場や業務内容を体感できる機会として、積極的な受け入れについても御配慮賜りますようお願い申し上げます。

また、今年度から全国高等学校統一用紙が大幅に改正され、パソコンによる作成も可能となりました。これに伴い、応募書類の作成方法により不利益な取扱いがなされることのないよう、適切な対応をお願いするとともに、公正な採用選考の遵守についても改めて御確認くださいますようお願いいたします。

さらに、新規学卒者が早期に離職することなく、企業の中でスキルを積み重ね成長していけるよう、個別の指導やフォローアップを通じた丁寧な育成の推進についても、特段の御配慮をお願い申し上げます。

今後とも、貴会並びに会員企業の皆様の変わらぬ御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年6月4日

北海道中小企業団体中央会

会長 高橋 秀樹 殿

北海道知事 鈴木 直道

北海道教育委員会教育長 中島 俊明

厚生労働省北海道労働局長 村松 達也